

# 令和5年 第1回 武豊町教育委員会 会議録

開催日 令和5年1月12日(木)

場 所 武豊町役場 全員協議会室

出席委員の氏名

教 育 長	加藤 雅也			
教育長職務代理者	永田 淑子	委	員	堤田 綾子
委 員	浅野俊太郎	委	員	小藤 省吾

出席職員の氏名

教 育 部 長	糸山 英巳	次長兼学校教育課長	榊原 全伸
生涯教育課長	伊藤誠一郎	スポーツ課長	田中 孝往
町民会館事務長	藤井 信介	歴史民俗資料館長	神谷 芳美
中央公民館長	内田 大介	生涯学習課課長補佐	西川 正洋
町民会館事務長補佐	栗田 宗広	スポーツ課課長補佐	石川 恭太
給食センター所長	青木 隆	学校教育課課長補佐	藤井 千絵
学校教育指導主事	岩田 圭司	学校教育指導主事	神谷 俊輔

：欠席者

## 1. 開会 午後2時30分

## 2. 開会宣言並びに令和4年第11回定例会 会議録の承認

(教育長) 出席委員4名を確認し、会議の成立及び第1回定例会の開会を宣言します。

(教育部長) 次に前回の会議録のご承認をお願いします。会議録につきましては事前にお渡ししておりますので、すでにご確認いただいていると思います。この会議録について、ご意見、ご質問等あればお願いします。

《意見なし》

(教育部長) 特にご意見等もないようですので、前回の会議録は承認とします。会議録への署名と押印は、この会議が終わりましたら、担当がお願いに行きますので、よろしくお願いします。

(教育部長) それでは教育長報告をお願いします。

## 3. 教育長報告

- 12月 8日(木) ・町定例教育委員会
- 12月11日(日) ・屋内温水プール10万人達成記念
- 12月12日(月) ・表敬訪問 全日本BMXフリースタイル選手権  
女子エリートの部 第3位 武豊中卒業生
- 12月14日(水) ・定例校長教委管理職会議  
・文教厚生委員会

- 12月15日(木) ・知教委面談(東浦町勤労福祉会館)
- 12月21日(水) ・学校運営研究会
- 12月25日(日) ・愛知駅伝結団式(町総体)
- 12月26日(月) ・5町教育長会
- 12月27日(火) ・表敬訪問 毎日パソコン入力コンクール全国大会  
武豊中3年 全国2位、武豊中3年 全国3位  
武豊中3年 全国5位、半田商3年 全国2位
  
- 1月 4日(水) ・新春懇談会
- 1月 5日(木) ・知教協幹事会
- 1月 8日(日) ・出初め式  
・二十歳(はたち)のつどい
  
- 1月11日(水) ・知教協
- 1月12日(木) ・知教協保健主事研修会  
・定例教育委員会

(教育部長) 議事進行を教育長にお願いします。

#### 4. 議 事

(教育長) 議案第1号「令和5年度 学校教育の指針・重点施策」について、事務局、お願いします。

#### 議案第1号「令和5年度 学校教育の指針・重点施策」について

(指導主事) 資料1の説明

令和5年度重点努力目標及び指導の重点について精査し、まとめました。

- ①「いのちの教育」を推進し、「いのち」を大切に育てる。
- ②すべての教職員が「特別支援教育の専門性」を高めることで、子ども一人一人を大切に教育の充実を行う。
- ③不登校の子どもの自立を目指して、組織的支援を行う。
- ④ICT機器を活用した教育活動を推進する。
- ⑤教職員の働き方改革を推進する。

以上の5点を柱に、令和5年度の武豊町の教育活動を推進していきます。

(教育長) それでは、質疑を行います。委員の方、ご質問、ご意見ございませんか。

(教育委員) 第6次武豊町総合計画において、SDGsとの関連が前面に押し出されています。学校教育とSDGsとの関連については、どのようにお考えでしょうか。

(指導主事) 今回精査、検討する中でこのような形となりましたが、学校教育においてSDGsに取り組まないわけではありません。カーボンニュートラル等、必要に応じて適宜取り組んでいきます。

(教育委員) 「すべての教職員が特別支援教育の専門性を高める」ことについて、この専門性は、子ども一人一人の支援の充実につながるものです。特別支援学級に入級する子どもの特性を教師が理解した上で、対応することが大切です。学力面だけでなく、情緒面の特性についても、学校や町全体で研修を行い、理解を深めてほしいと思います。

(教育委員) 教育の課題についてキーワードとして取り入れ、すっきりとまとめられ、目標がより明確になったと感じます。「ICT機器を活用した教育活動の推進」について、情報モラルの指導についても推進をお願いします。

(教育長) それでは、採決に入ります。議案第1号「令和5年度 学校教育の指針・重点施策」について、原案のとおり採択することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(教育長) 本案を承認可決することといたします。

(教育長) それでは議案第2号「令和5年度 全国学力・学習状況調査の実施」についてお願いします。

#### 議案第2号「令和5年度 全国学力・学習状況調査の実施」について

(教育長) 議案第2号「令和5年度 全国学力・学習状況調査の実施」についての審議を行います。事務局から説明をお願いします。

(指導主事) 資料2の説明

令和5年度は4月18日(火)に、例年行われている国語、算数・数学に中学英語の調査を加えて実施します。また、中学英語「話すこと」の調査は、学校ごとに文部科学省が指定する日に実施します。武豊町の調査への対応として、個々の学校名を明らかにした調査結果の公表は、次年度も行わない方針です。

(教育長) 今の件でご質問等はございますか。

(教育委員) この調査について、高得点を獲得した地域において、点数を取るために対策の勉強をしていたということが分かり、文部科学省より調査の目的と反している

指摘を受けたと聞いたことがあります。高得点を取ることが目的のテストではないことを、児童生徒や保護者に十分に説明の上、実施をしていただきたいと思います。

(教育長) それでは、採決に入ります。議案第2号「令和5年度 全国学力・学習状況調査の実施」について、原案のとおり採択することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(教育長) 本案は、原案のとおり採択することに決しました。

(教育長) それでは議事を終了し、進行を教育部長をお願いします。

## 5. 報告事項

(教育部長) 続いて、報告事項に移ります。

(1) 令和4年度卒業式 令和5年度入学式の案内について

(2) 令和4年度卒業式 令和5年度入学式 議員出席予定表について

(指導主事) 当日配付別紙資料、資料3・4について一括して説明

新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みて、来賓は出席をしません。祝辞、告示については書面にて配布の予定です。

(3) 第3次武豊町文化創造プラン(案)パブリックコメントの実施について

(町民会館 事務長補佐) 資料5の説明 前計画からの主な変更点の確認

(4) スポーツ功労者表彰式の開催について

(スポーツ課 課長補佐) 当日配付資料について説明

(5) 学校の近況について

(指導主事) 各校の様子、不登校児童生徒や生徒指導に関すること、教育支援委員会以降の特別支援学級への入級の意向について 等

(6) 当面する行事予定について

(指導主事) 資料6について説明(1月～4月)

## 6. その他

(1) 町民会館より

(町民会館 事務長補佐)

・ ゆめプラ通信 ・ 武豊春の音楽祭 等

(2) 生涯学習課より

(生涯学習課 課長補佐)

・ 令和5年 武豊町二十歳(はたち)のつどいについて

参加者数 男子172名 女子193名 計365名 (出席率66.1%)

(教育部長) それでは、教育委員さんからお気づきの点があればお願いします。

(教育委員)

- ・ 3学期が始まりました。年度末に向けて子どもたちが大きく成長できるように、先生方にはしっかりと指導をお願いします。また、中学校においては入試の時期ということで、心が不安定になる子どももいるかと思えます。家庭と連携し、子どもを支えていただければと思います。
- ・ 最近、新聞を読む中で、新型コロナウイルス感染症について、感染症法上の位置づけを5類へ引き下げられることを、専門家会議において検討しているという記事がありました。一方で、感染の第8波について、現在流行中のウイルスの派生型は非常に感染力が強く、緊張を緩めることなく対応が必要だという意見も聞きます。目の前で起きていることを踏まえ、柔軟に対応することが求められていると感じます。  
また、別の記事では、いじめられている子の心を表現したポスターを見た子が、母親に「私も同じだ」と伝えたことから、その子へのいじめが発覚し、解決に向かうことができたというものがありました。子どもの心の中はなかなか見えにくいことがありますが、誰かが気づき、対応する必要があります。こういった問題への対応は、教師だけでなく保護者、そして社会全体でできることを考えて、行っていかなければならないと感じました。

(教育委員)

- ・ 「二十歳（はたち）のつどい」に、参加させていただきありがとうございました。参加者は皆礼儀正しく、落ち着いた雰囲気のととてもよい会でした。誓いの言葉を読んでいた代表の方が、しっかりと発表されていた姿を間近で見て、胸が熱くなるとともに、その発表を真剣に聞く同級生についても、とても素敵な姿であり、武豊町の未来は明るいと感じました。
- ・ 高校受験について、今年は時期が早まり、すぐに私立高校入試が始まります。子どもたちは、自分の夢や目標に向かって努力を重ねるとともに、学校だけでなく、家庭においても緊張した日々を過ごすこととなります。先生方には、そんな子どもたちを支えていただければと思います。
- ・ 武豊町の制服改定に向けたアンケートが始まりました。制服だけでなく靴や靴下等も、時代に合わせて校則の改正が行われていると聞きます。子どもたちは新しいものを柔軟に取り入れ、すぐに順応していきます。様々な変化が起こるこのような時代だからこそ、大人である我々も柔軟な考えをもち、変化に対応できるようにしていかなければならないと感じています。

(教育委員)

- ・ 「二十歳（はたち）の集い」に参加させていただき、武豊町の二十歳の子たちが、礼儀正しく落ち着いて話を聞く様子に感動しました。
- ・ とあるアイドルグループのメンバーの一人は、コンサートの終了時に「またね」ではなく、必ず「死ぬなよ」とファンにむけて声掛けをするそうです。彼のことが好きなファンであればあるほど、その言葉を聞く機会も多くなり、より心に響く言葉となるでしょう。いのちの教育に通じる点があるのではないかと思います。
- ・ 特別支援学校の教員の方とお会いする機会があり、そこで、障害について以前はカテゴリーがなかったところまで細分化されて診断がつくようになっている、という話を聞きました。生活する上で、なんとなく生きづらさを感じながら大人になった方が、最近の診断によって実は発達障害が原因であることが分かり、自身の特性を理解して生活しやすくなった事例があるとも聞きます。一方で細分化が進むことによって、学校にはそういった障害についての知識が、より多く求められるようになっていくことでしょう。子どもたちのためにも、障害への理解や特別支援教育について、先生方には研鑽を重ねていただければと思います。

(教育委員)

- ・ 学校運営において、保護者の理解を得ることはとても重要です。生徒指導で何か問題が発生した場合に、子どもだけでなく保護者の方にも理解いただけるように、日頃からのコミュニケーションや情報共有を大切にいただければと思います。問題を解決するためには、その保護者がどれだけ日常の学校の様子を理解しているか、保護者が学校や教師の思いも踏まえて物事を考えられるかが大きなポイントになります。時には、日常の学校生活を直接保護者に見てもらう等の、現状を客観的に保護者にご理解いただく機会を設けてみるのはいかがでしょうか。学校と家庭、先生と保護者という、違った立場の話し合いにおいて、まずは学校で起こっている事実を保護者へ示し、理解してもらうことが大事なのではないかと思います。

(教育部長) ありがとうございます。以上をもちまして定例教育委員会を閉じます。

(一同) ありがとうございました。

令和 年 月 日

署名

.....

.....

.....

.....

.....

作成者 神谷 俊輔